



おいそ

# 議会だより

第126号

2004年(平成16年)4月27日発行



合併当時の生沢・東の池

## 大磯今昔



### 3月定例会

|                     |       |
|---------------------|-------|
| 平成16年度予算を可決.....    | 2・3・4 |
| 議員報酬カットほか.....      | 5     |
| 第四次総合計画基本構想を決定..... | 6     |
| 一般質問(町の考えを問う).....  | 7~13  |
| 委員会報告.....          | 14    |
| 議員の賛否結果.....        | 15    |
| 輝いてます大磯人.....       | 16    |

# 施政方針についての

## 総括質疑

3月10日、平成16年度予算の指針となっている施政方針について、柴崎・吉川・鈴木・坂田・山田の5議員が町長の政治姿勢に対する総括質疑を行った。

### これからのまちづくりは

問 これからのまちづくりについて、自主・自立の具体的内容と実現方法は。

町長 地方自治体への権限と責任の拡大により町民自らが住みよいまちづくりを進めるため、町民と行政が同じ問題意識をもって取り組めるよう、情報の共有化を図っていく。

問 官から民への構造改革、経営感覚をもった簡素で効果的な事務事業の見直しを反映した予算か。

町長 物件費・人件費を含めた事業費を洗い出し、コスト意識をもって事業の効

果・効率などを検証した。民営化の検討など経営感覚をもち、簡素で効果的な事務事業の執行に努めていく。

問 地方分権社会に見合った財政自立の政策推進を目標にした予算か。

町長 難しいが、健全な経営基盤を作っていくため身の丈にあった町政を進める。国の税法改正による町への影響は。

町長 平成16年度に町民税の均等割額が一律3千円となること、均等割の非課税限度額の引き下げが予定されているが町税の減額を補うには至らないと推測する。株式の配当割・譲渡所得割の県民税からの交付金3千500万円と所得譲与税の創設による5千300万円の歳入を見込んでいます。

一方、国の補助金削減により約6千万円、地方交付税4千万円計約1億円の減収で差し引き1千560万円の減額。

### 住民要望を生かす予算編成か

問 予算編成は住民の切実な要望を生かす内容になっているか。

町長 限られた財源で最大の行政効果を発揮するため人件費の削減や事務事業の見直しにより、子育て対策・都市基盤整備など町民にとって必要性の高い事業に重点を置いた予算とした。

問 議会費について、事務局員を1名減ずる根拠とそ

の役職は。

町長 第三次行政改革の環境として、事務事業・組織・執行体制の見直しを進め、職員数の削減、人件費の抑制を図った。役職は予算上は管理職を減とした。

問 農業・畜産・林業・漁業への負担金、補助金、交付金などの支出は、町民にどのような効果を生むのか。

町長 地域農業・畜産・林業・漁業の発展、活性化、域化をどう考えるか。

### 各種計画の策定は

近代化、安定化などを支援し、安心で安全な農畜産物の提供できるように努めている。

問 こみ処理基本計画と広域化をどう考えるか。

町長 平成17年度に策定を予定し、本年度は全体構想をまとめると共に地域別構想の策定に入る。

### 予算特別委員会

- 委員長 柴山 賢一
- 副委員長 山田 喜一
- 委員 竹内恵美子
- 吉川 重雄
- 百瀬恵美子
- 柴崎 茂
- 山口 陽一
- 浅輪いつ子
- 鈴木 京子

### 平成16年度各種会計予算規模

| 会計名                       | 予算額                        | 前年度比             |
|---------------------------|----------------------------|------------------|
| 一般会計<br>(町債借り換え分を除いた実質予算) | 83億9,000万円<br>(75億5,030万円) | 4.6%増<br>(5.9%減) |
| 特別会計                      |                            |                  |
| 国民健康保険事業                  | 27億6,700万円                 | 5.9%増            |
| 老人保健                      | 29億1,000万円                 | 2.1%減            |
| 介護保険事業                    | 17億1,000万円                 | 11.8%増           |
| 下水道事業                     | 16億8,800万円                 | 4.5%増            |
| 小計                        | 90億6,600万円                 | 4.0%増            |
| 合計                        | 174億5,600万円                | 4.3%増            |

# 予算特別委員会

予算特別委員会は、3月16日に全会計の説明を受けた。17日に総務企画常任委員会関係の審査を延べ24人88問、18日に福祉文教委員会関係の審査を延べ31名87問、22日に建設経済常任委員会関係を延べ22名59問の質疑応答を行った。

## 総務企画

### 議会放映に114万円計上

問 予算編成の重点は。  
 答 山林は土地開発公社で  
 行革による見直しと共に取得、宅地部分は町で寄付に西部地区の基盤整備、子育て支援が重点になった。  
 問 議会放映114万円の内容は。もつとかかるのでは。  
 答 カメラ3台等機材リース60カ月分総額640万円の一部。議会と相談しながら進めたい。  
 問 町有地売却の場所は。  
 答 東町3丁目2264番地の292㎡。  
 問 野村跡地の維持管理は普通財産、行政財産の区分けがされるべきではないか。  
 答 区長会と協議したい。

## 福祉文教

### 小児医療費助成 就学前までに

問 小児医療費助成(3千900万円)の内容は。  
 答 就学前の児童まで引き上げる。対象者は約1千330人。  
 問 児童手当の対象者は。  
 答 小学校3年生までとなった。  
 問 保育園の現状は。  
 答 2園で約190名、保育時間は朝7時～夜7時。一時預りもあり、楽しく安全で健康に過ごせるよう運営。  
 問 英語指導助手報酬(894万円)の使われ方は。  
 答 2人分で週のうち1日幼稚園1日小学校、2日中学校で生きた英語に触れるもの。  
 問 大磯中・改修事業(1千674万円)の内容は。  
 答 1号館の国庫補助を受けるための耐震診断。1・2号館を残し、内外装中心の改修設計委託料。検討委員会とは今後も意見交換をする。  
 問 学校施設整備事業(195万円)は。  
 答 大磯小体育館1階、学童保育部分のトイレ設置。  
 問 老人福祉センター送迎バス(702万円)の稼働状況は。他施設にも使えないか。  
 答 1カ月16～17日稼働。実態をふまえ、見直したい。  
 問 介護予防の重点施策は。  
 答 保健師中心に訪問活動、リハビリや転倒予防教室、太極拳講座、骨太体操など健康寿命を延ばす努力をする。  
 問 火葬料補助金5割カットで困る人が出るのでは。  
 答 200件分を計上した。財政状況をご理解いただきたい。  
 問 防災備品購入(190万円)

は。防災井戸新設の考えはないか。  
 答 山の陰などで聞きづらかった無線機を出力のある5ワット型で新たに6台を購入、避難場所に置く。防災井戸は広げていきたい。

## 建設経済

### 町観光協会独立へ

問 ごみ処理事業運転委託料6千125万円。契約内容に問題はなにか。  
 答 焼却施設の運転委託は随意契約。事務所の使用料は受けていない。口頭許可をしている。  
 問 ごみ分別、減量化の進め方は。  
 答 電動生ゴミ処理機補助に150万円、コンポスターは安価で提供し、資源回収協力金を11団体に交付する。  
 問 町観光協会補助金1千650万円)の内容と、町職員退職者の採用は妥当か。  
 答 なぎさの祭典などの観光行事が含まれている。また、協会の独立のため、行政に明るい人を調整中。  
 問 松くい虫被害対策は十分か。枯れる前の策は。  
 答 薬剤の樹幹注入167本、枯れ松伐倒30㎡を見込んでいる。松くい虫に抵抗性のある松を植樹する。  
 問 市民農園事業の内容は。  
 答 寺坂の2反を1年3万円借り、60区画を利用料年間500円で貸し出すもの。  
 問 運動公園の券売機は不要ではないか。  
 答 借上料は97万8千円。検討していきたい。  
 問 海水浴場にある公衆トイレの整備は進むのか。  
 答 今年度協議し、来年度には完成させたい。



# 平成16年度予算

## 反対・賛成討論

議会最終日、予算特別委員会委員長の報告を受け、反対討論を鈴木・吉川・柴崎議員が、賛成討論を浅輪・山口・山田議員が行った。

### 反対

題。

議会議務局の職員を減らしたことは不思議であり、問題。

小児医療費の助成枠拡充・障害者医療費では県下で一番障害者に優しいまちを守った一方で、各種手数料の値上げなど高齢者・低所得者に重く負担がのしかかる予算である。

敬老年金を祝い金の節目支給にし、2千万円の削減をしたことによる打撃は大きい。本当に困っている人にきめ細かくすべき。

勤労者や中小業者の生活資金貸し出しの予算を合計4千300万円削ったことは問

自転車駐車を町外の住民に貸し出し、町民が待っている状態はおかしい。

施設借上げで貸主に保証金を払う会計処理は妥当ではない。

旧野村研修所跡地維持管理事業は行政財産対象であるべき。会計上正しくない。町内350世帯に町の広報が配布されず、てだてがとられないことは問題。

障害者の支援費を運用している団体への補助金は納得できない。

町観光協会の独立で、定年を迎える職員の配置は納得できない。

ば約20万円の支出が避けられたはず。

大磯中学校の耐震改修設計に費した2千300万円が無駄になった。

新たな設計委託料1千670万円の計上は問題。

国民健康保険、老人保健、介護保険の特別会計は低所得者に対する町独自の施策がない。

下水道事業では債務が一考だにされなかった。

工事請負費の積算根拠が不明確。高麗2丁目の雨水配管工事360mの5千万円は開発と同時に事業者に応分の負担の申し入れが可能であったはず。

### 賛成

消防の緊急装置の更新、防災行政無線を聞こえやすいものにするのは町民の長年の要望に対処した。

敬老年金が祝い金になったが、地域商品券・針灸、理美容サービスを利用いただけ。

放課後児童健全育成事業では、児童用のトイレが設置されることになった。

小児医療費の助成は、3歳から就学前に拡大された。若い世代が待ち望んでいたこと。安心して子どもを産み、育てることができ町になる。

住環境関連では、まちづ

くり基本計画が住民とともに策定されることに期待する。

町道整備は安全確保の面からも最優先課題で、整備が進むことを評価する。

ごみ処理は推進員制度をつくることで、ごみ減量に成果が上がると考える。

大磯中学校の1・2号館の耐震工事は、早期着工を願う。

議会の議場放映、職員による出前講座の開始など町政がより身近になる。

夜間・休日申請ポストの駅前設置、町施設の利用拡大を評価する。

補助金のバラマキ、財政計画がないなど、積み残された問題はあるが、おおむ

ねよしとする。

三澤町政の実質スタートの第1歩となる年として、評価をする。

問題がないわけではないが、メリハリのある予算となっており、改革の決意の芽としてみる。

大磯中学校をあえて見直したことは、余裕教室の部分もあつたことなどを考えれば、勇気のある決断をした。

東海道松並木敷の整備は第一歩を踏み出した。

観光協会の独立はトップダウンで決め、民間活力の導入につながる。

行革ではあえて人件費の削減を町独自の部分で踏み切って行動した。



町観光協会独立へ

# 3月定例会

## 全議案可決

### 議員報酬カット・費用弁償廃止

～全体で460万円の削減に～

昨年の11月、本町の厳しい財政運営を考え、議員自らが第三次行政改革の一環として、「議員報酬等検討委員会」を立ち上げ、5回にわたり検討した結果、議員報酬および期末手当の削減と、本会議や委員会に出席したときの費用弁償を廃止することがまとまった。

初日の本会議で、「大磯町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例」と、「大磯町議会広報発行条例」の一部改正を熊木ほか6名の議員より提案。

改正内容は人事院勧告の削減を参考に、月額報酬については、1.07%引き下げ

て千円未満を切り捨て、議長は5千円下げて42万3千円に、副議長は4千円下げて34万4千円に、議員は4千円下げて31万5千円に改正する。期末手当は、0.25

カ月引き下げて年間支給月数を4.4カ月に改正する。

③日額2千円を支給していた費用弁償は廃止する。

この条例改正によって、議員一人当たりの減額は平均で約25万5千円（4.4%）となり、全体では約460万円の削減が見込まれる。

採決の結果、二つの条例改正は原案のとおり可決され、平成16年4月1日より施行される。

### まちづくり審議会に

#### 専門家の臨時委員を

(1)まちづくり審議会に、現在、歴史的建造物等の保存活用についての部会を設置し、調査審議をしているが必要に応じ、専門家等を臨時的な委員として、町長が委嘱することが出来るように、臨時委員の制度を設けるもの。(2)市街化調整区域には、今、日影規制を適用していないが、三階建て以上の建築物があり、良好

可決。採決の結果、賛成多数で

### 公務災害補償等の

#### 虚偽報告に20万円の罰金

省令に準じ、大磯町議会議員その他非常勤の職員が、公務上または通勤途中の事故などで、公務災害補償の認定を受ける際に、虚偽の報告をしたり、文書等の提出や医師の診断などを拒んだ場合の罰金を、10万

可決。採決の結果、賛成多数で

### 大磯町火災予防条例の一部を改正

総務省消防庁通知による喫煙等の制限に関する規定の改正や、近年の健康増進法の制定などにより、喫煙所の設置について改正するもの。

消防庁が指定する防火対象物の関係者は、全面的に禁煙とするか、「喫煙所」

と表示し使用するかを選択できるようにする。

問 町の対象の物件は、

消防長 今まで対象物はなかったが、1千㎡以上の不特定多数の人が出入りする店が4軒あるので指定する。

採決の結果、全員賛成で可決。

### 町長の期末手当、50%カット

第三次行政改革の一環として、町長・助役・収入役・教育長の調整手当の支給率を8%に引き下げる。また厳しい財政状況を踏まえ平成16年度中の期末手当の額を町長は50%、助役は30%、収入役と教育長は20%削減した額とする。

問 この議案が出た訳は、

答 調整手当については、12月議会での部長級の8%への引き下げに準じて行い、

可決。採決の結果、賛成多数で

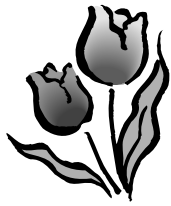
## 大磯町第四次総合計画基本構想を決定

基本構想は、大磯町の目指すべき将来像と、これを実現するための施策の方向を明らかにするものであり、総合的・計画的なまちづくりをするための指針。2006年度から2020年度の15年間とする。まちづくりは、「自然とくらしとの共生」「手づく

りと創造」を基本理念とする。人口は3万3千人と想定する。土地利用は、自然環境・文化レクリエーション・市街地ゾーンに区分し、豊かな自然環境と共生した土地利用を進めていく。採決の結果、賛成多数で可決。

## 下水道工事の請負契約決定

大磯38 1汚水幹線整備工事請負について、大磯中学校前から城山公園西門までの長さ1千951メートル。条件付一般競争入札で、16年2月20日、22社が入札。その結果、鉄建建設株式会社横浜支店が10億5千万円で落札。工事期間は16年4月から18年3月までの2年間。工事は、泥瀝式推進工法、薬剤注入は、立坑を掘る



## 国保税・雑所得等課税の特例を改正

内容は商品先物取引を、先物取引に改め、適用対象に、平成16年以降の有価証券等、先物取引に係る、雑所得を加える。その全額の上計算上、控除しきれない金額があるときは、翌年以降、3年内の各年分の商品取引、

または有価証券等、雑所得等からの繰り越し控除を認めるもの。採決の結果、賛成多数で可決。

## 人権擁護委員に三氏推薦

本町の人権擁護委員5名のうち、3名（吉川政子氏・佐々木禮子氏・児玉佐子氏）が5月31日に任期満了を迎えるので、次の3名を人権擁護委員として推薦する議案が上程され、いずれも賛成多数で可決された。

任期は3年。  
 織戸 貴子氏（52歳）  
 寺坂六八番地の五  
 齋藤 郁代氏（51歳）  
 大磯二〇五番地  
 児玉佐子氏（67歳）  
 東町三丁目11番34号

# 補正予算

### 一般会計

2千569万円を追加し、予算総額が83億3千831万円。

主な歳入は、町民税の増、固定資産税の減、国庫支出金の増、町債の増。

主な歳出は、財政管理運営事務事業の増、国民健康保険事業、介護保険事業への繰出金の増、道路用地購入の増、各種事業執行残の精算の減。

国民健康保険事業特別会計 2千87万4千円を追加し、予算総額27億4千384万1千

### 円。

介護保険事業特別会計 8千324万2千円を追加し、予算総額16億6千354万7千

円。下水道事業特別会計 3億8千928万4千円を減額し、予算総額12億1千874

万2千円。内容は下水道事業費、建設事業費の補助金の減による国庫補助金の減。

労働費の調査委託料はどのように使われたのか。調査委託料減の内容は

### 円。

地域行動計画策定にあたって、住民の地域ニーズ調査を行い、その入札執行残

問 民生費の放課後児童健全育成事業の内容は。

答 月京幼稚園が手狭のため16年度から国府小学校特別教室を借り、分散型となり、ドア修理及び最低限必要なシューズボックス、ランドセルを入れるラックなどの備品購入費。

問 町税の減4千380万円の内に野村跡地の税収は含まれているのか。

### 額、その理由は。

答 未執行箇所は、滄浪園前北側歩道の枝管工事を予定。その後立坑工事が決まった事と国土交通省との調整をはかり、この箇所は来年度以降、一括発注する予定。今回未執行。

問 生活交通確保対策事業55万5千円の内容は。

答 虫窪・西久保経由のバスの運行は、大磯・二宮2町の2年間の協定。経費を全体で3千万円、1千万円の乗車料金収入を見込み、残りの2千万円を2町で事業者に補助。利用者見込み減のための金額。

採決の結果、全会計とも賛成多数で可決。

# 町の考えを問う

# 一般質問

14名 48問  
文責は本人

**問** 町の活性化のため  
大磯漁港の再整備を  
早期実現に向けて  
国・県と調整を図る

百瀬恵美子

**問** 大磯港は、骨材の荷揚げや魚の水揚げの基地としてだけでなく、港を中心とする沿岸域は、海水浴場、つり、景観の楽しみ、磯遊び、ウィンドサーフィンなど

問う。

**町長** 大磯港は、様々な魅力を擁している。本町の地域活性化の核となる。大磯港再整備の早期実現に向けては、国・県の支援が不可欠である。関係機関と調整を図っていく

生涯学習をすすめるため職員の出前講座を  
問 地域から学びを想像するため、町民一人ひとりが生涯にわたって、いつでもどこでも。だれでも、何からでも学べるまちづくりを目指し、町民の要望に応じた職員が実務上の専門知識を出前の形で講座を開くこと、また専門的な知識や技術などを持った町民が本庁の人材バンクへ登録し、その方々による出前講座の仕組み作りを問う。  
**町長** 行政と町民が一体となつて、まちづくりを推進していくため説明責任を果たすことが大切と考える。出前講座については、職員を講師として派遣する。皆さんの関心の高いテーマや、町の主要な施策について職員の専門知識を生かした講座を行うことによつて調整に理解していただく良き機会となる。

**問** 痛ましい児童虐待が増えているが本町の状況は  
**町長** 本町の相談窓口は子育て介護課で、実際に相談や通報があつた場合は保健師が訪問し、その情報を県中央児童相談所、平塚保健福祉事務所などに伝え、関係機関から迅速に情報を収集し対応する。  
昨年度の県中央児童相談所の相談件数は123件で、そのうち大磯町ではネグレクトと思われるものが4件あつたが、いずれも大事には至っていない。  
**問** 受け皿体制の強化と社会の責任についての見解は  
**町長** 子育てに疲れた母親に対しての一時あずかり保育などを充実させ、一人で悩まないで育児の先輩に相談できるように、地域の協力も得て行く。子育て時代が楽しかったと思えるような体制作りに取り組みたい。学校給食の安全性は。

**問** 痛ましい児童虐待が増えているが本町の状況は  
**渡辺順子**  
姿勢と食材の安全性は。また地場産食材の導入は教育長 安全面と栄養面の配慮を重点とした教育活動の一環として取り組んでいる。地場産食材導入は平成14年に大磯産みかんを15年から

からはきゅうり、ブロッコリー、キャベツなどを導入し、JAの方にも理解をいただいた。今後も種類を増やし、積極的に進める。  
**問** 添加物や遺伝子組み換え食品、献立については。  
教育長 心配なものはない。野菜、肉は国産を使用し冷凍食品は極力避け、献立も洋風よりは日本の伝統食や豆料理などに取り組んでいる。



大磯港



給食風景

**問** 町立幼稚園・中学校の耐震化計画は

**答** 大磯中学校耐震補強・改修工事  
17年度に予定

浅輪いつ子

**問** 大磯町は、東海地震・小田原直下型地震の影響が強いと予想される。町立保育園、小学校は既に耐震化されているが、幼稚園と中学校はまだである。耐震化の計画と実施年度は。

**町長** 現状の財政状況から将来の教育施設整備計画を考へ、実施計画を変更した。大磯中学校は16年度で耐震診断、基本・実施設計。17年度で工事予定。国府中学校と各幼稚園は第四次総



駅前石垣

合計画の中で再度考えたい。大磯駅前石垣について町長の見解を問う。

**問** 駅前マンション計画にともなう道路に関する許可は既に失効している。このことに照らし合わせて町長の見解は。

**町長** 事業者、近隣住民、行政が一体となって話し合う機会はなかったが、事業者と町側とは何回か話し合いをもってきた。その中で、事業者が石垣にこだわらない全く新しい計画を考えていて、町道48号線を出入口にしないマンション計画を提案している。そのような中で、石積み擁壁の価値を大切に思っている住民の声も多くあるので、将来の方向性も見えてきていると考へる。

その他の質問 まちづくり条例等の改正について問う。

**検討会のメンバーは、**  
今までの検討内容は、「まちづくり条例」は町民参加で作ったが今回はどうか。

**問** 職員の窓口対応について伺う

**答** 電話対応をはじめ、町民の方に不快感を与えないよう指導する

奥津勝子

**問** 昨年六月、接遇マニュアルが作られ、「町民は貴方の言葉づかいや、態度、服装等、敏感に捉え、職員を判断します。窓口対応は、積極的に、こちらから笑顔で声をかけましょう。ゆっくり、じっくり、まずは相手の話を聞きましょう。迅速・適切な処理をしましょう。最後も笑顔で挨拶しましょう」とあります。

**町民からは「まだ職員によつては対応が改善されておらず、不快感があります。」との指摘を受けました。**

特に電話の対応は、職員が自ら名乗らず、信頼感が持てないとの声もあります。庁舎前にある告知板は、もっと見易く、長年使っていないなかった井戸を、防災・散水用に早く使えるように、との意見もいただきました。地域最大のサービス産業と言える役場は、この財政困難の中、今まで以上に、町民参加と協力を得ながら

**問** 昨年の経営を進めて行かなくてはならない時です。予算の具体的な展開を、どう進められますか。

**町長** 役場と町民との信頼関係を築くことは住民サー

ビスの基本です。職員意識啓発のためにも、今後研修を重ね、接遇マニュアルも繰り返し、体で覚え込むことが大事であり、その成果を町民に何らかの形で聞き取る事で、職員の仕事への緊張度も高まることと思います。

告知板は検討し早期実施。井戸の整備は、現在発注している工事の中で、実施します。



窓口対応



問 町政の大きな柱・  
スポーツ振興の現状は

答 必要性は十分認識 現状は厳しい

土橋秀雄

問 「生涯スポーツの充実と普及に努めます」「スポーツ団体の指導・育成に努めます」とスポーツ振興を掲げながら、体育施設がない。町はこの現状を受け止め、どのようにスポーツ振

などを図ります。教育長 厳しい状況にも生涯スポーツの拠点・総合体育館建設の必要性は十分認識しており、建設の実現に向けて、要請して参ります。

問 スポーツ振興は、町の各年次計画書に膨大な予算を使い書かれておりますが、結果として全ての検討が目に見えてこない。

町長 現状、体育館建設は厳しい、考えているより行動。いつまでも考えている段階ではないと十分認識しております。

問 岩田記念室内競技場検討委員会の検討結果は。

町民福祉部長 委員会は、短期・長期様々な意見があり、現状は厳しいが長期的には床改修し幅広いスポーツ施設として改修する必要がある。人工芝は張り替え時期が来るので、その段階に改修を含め検討してほしいとの集約意見をいただき町長に上申しております。教育長 岩田記念室内競技場に対しては、各部署とも相談し「体育振興」「健康の増進」というのは町政の大きな柱、教育委員会としても建設に向け努力したい。

問 多様な子育てニーズに即した行動計画の策定を

答 先行市の事例を参考に活力ある町づくりを目指す

大坂聖子

問 昨年実施した「子育て支援センター設置に向けた町民アンケート」調査結果のどの点をふまえて、今年一月「次世代育成支援地域行動計画のニーズ調査」を行ったのか。行動計画策定にあたり、先行策定市町村の計画策定の手順などを参考に、大磯町役場の全組織あげでの取り組み、大磯町全町をあげでの取り組みが欠かせない。この取り組み自体が町民全体へ波及し、次世代育成の土台づくり、大磯町民の次世代育成への意識の向上、計画の実行につながると思われるが、町長の考えは。

町長 子育て支援センター設置に向けた町民アンケートにおいて、調査出来なかつた項目を加えて、ニーズ調査を実施した。庁内各部署で調査内容の検討を行った。先行策定市の事例を活用して町民が安心して子育てが出来るように、さまざま

ことが必要である。先行策定市町村の事例などを参考にして、多様な角度からの視点を盛り込んだ、大磯町の実態に即した行動計画の策定に取り組む考えは。

町民福祉部長 新年度早々に地域協議会を立ち上げ、先行策定市の事例を参考に、大磯町の行動計画を策定して参ります。

問 ニーズ調査だけではつかみきれない要望を、大磯町中のいたる所で引き出す

町長 支援を行っていくことを計画の基本理念とし、子どもがのびのびと成長できる活力ある町づくりを目指す。

問 ニーズ調査だけではつかみきれない要望を、大磯町中のいたる所で引き出す

町長 支援を行っていくことを計画の基本理念とし、子どもがのびのびと成長できる活力ある町づくりを目指す。



みんながスポーツを楽しめる場所を（二宮・梅沢体育館）



大磯保育園にて

問 大磯町のカドミウム汚染対策は

答 問題となる数値はなし

竹内恵美子

問 全国的になっているごみ問題、ごみは私たちの生活を根底から脅かす大問題 WHO（世界保健機関）のコーデックス委員会でも警鐘を鳴らしています。大磯町では、ダイオキシ

ン対策はできているといいますが、重金属・カドミウム汚染対策は万全か。

町長 国連農業機関と世界保健機関の合同により国際基準を制定する動きがある。ごみに含まれるカドミウ



美化センター焼却場

ムなどの重金属は、高温（900～950度）処理するために、ばいじんは集じん器で捕集され、ばいじん処理施設で、排ガス測定やばいじんなどの溶出試験を行っており、結果的に問題となる数値はなし。

問 横浜市では、ごみの分別収集を拡大したら、今までより20%も減ったそうです。大磯町でも、もっと細分化するつもりはないか。

町長 上から押しつけるのではなく、これからの課題です。

問 去年9月から質問しておりますが、ごみ減量化推進委員は決まりましたか。環境経済部長 広報で募集する予定。10人程度。

問 歴史と文化の町、湘南発祥の地といわれている大磯の鳴立庵。昭和62年度より条例化されているが、21世庵主（草間時彦氏）が他界されて1年が経とうとしておりますが、句碑建立の計画はあるのか。

町長 今年2月に現庵主より相談があり、町としては協力していく。来年の3月の西行祭までにはやりたいと思っている。

問 町民参加のまちづくりについて

答 今後、積極的に推進していきたい

山口陽一

問 これからのまちづくりには町民活動やボランティア活動が大切だが、町でつかんでいるボランティア団体はどのくらいあるか。

町長 町への登録団体はNPO法人2を含めて51団体で1千700名程度である。

問 これらの団体を含めて町民参加のまちづくりをどう進めていくのか。

町長 きめ細かいまちづくりは行政だけではできないので、町民皆様の幅広い意見や活動を通じて、お互いに協働して町民サービスを充実できるようにしていきたい。

また、民間やボランティアでできるものは行政と役割分担していきたい。

問 まちづくりに参加したいと思っても、どうしたらよいかわからない町民が多い。

町長 今後は情報公開を積極的にして町民参加の場づくりを拡大していきたい。



おおいそ町民フォーラム

にとめない補助金の見直しをしなければならぬ団体もある。行政改革推進委員会でも重点的に検討してもらい、来年度は抜本的見直しをする。

問 審議会もいろいろあるがそれぞれ機能しているのか。

町長 審議会などは40件で341名いるが、委員構成や報酬など今後見直しをしていく。

問 町道の整備について問う

答 中長期で検討します

高橋英俊



東町・浜岳川付橋付近

問 現在大磯町の道路網は、圏への影響が多大である。国道1号を始め国道5路線 4号線の平塚境にある松下車輜が町内を往来している。橋の安全性について、またそれに伴い通過交通などが町道へ流入し、慢性的な渋滞が発生し、住民の生活

町長 本道路への流入、渋滞の緩和策は、西湘バイパスの整備促進要望と考えており、浜岳川付橋は、改修について新年度対応します。17号ルートは、有効な手段の一つと考え今後研究して参ります。

問 町としてできる事はなにか。幹線6号、東町23号、幹線3号の規制内容の再検討はどうか。また、現在の交通信号機で密なる制御ができるはずである。

17号ルートの事業内容など教えていただきたい。

町長 交通規制については、地域住民の方や区長さんと相談し検討します。

都市整備部長 浜岳川付橋の南側の仮設橋を改修します。地域制御は警察に要望します。17号には4つのルート案があり比較検討しており補助率は10分の5.5です。

問 県警が推進している新交通管制システム事業を強く要望すべきです。17号は西小磯から鷹取山・高麗山を北回りで平塚市内の国道1号バイパスへ迂回できる

ルートを検討すべきでは。町長 町としても、中長期で検討します。

問 大磯中の耐震・改修先送りの理由は

答 補助金との関係で方向転換した

鈴木京子

問 よりよい校舎にするために小・中PTA、学校、教育委員会が8回にわたり協議を重ね、16年度から耐震・改修工事が着手されるはずだった。

ところが、予算編成の最終段階で今までのエネルギーをゼロにする変更があった。その上、約2千500万円かけた設計を1千600万円かけ見直しをするために工事が一年遅れることになり、保護者から万が一地震がきたらどうするか...という心配の声が寄せられている。

なぜ今年になっての判断になったのか。補助金などは秋にすでに分かっていたはずで、財政計画が立てられない町では困るが。

生徒などの安全確保のためには借金をしてでも社会資本の整備をすべきではないか。

町長 全体で4億2千万円ほどかかるが、補助金が400万円のみ、ということの方

向転換せざるを得なかった。教育長 残念に思っている。

問 障害者福祉計画策定のきめ細かい実態調査、ニーズ把握と予算措置は十分か。アンケートが不十分と考え

るが。町民福祉部長 団体、事業者などにアンケートを行ってきたが、相談しながら進めていく。

問 開発行為の一連性を認めず、除外地を認める町の姿勢はただちに改めるべきと考えるが。

町長 県と判断に違いが生じないよう行っているが、条例改正も考えたい。



大磯中学校

## 問 答

大磯らしさを守るまちづくりは現場での行政指導が不可欠では  
今後は景観や近隣との問題はないか  
関係課で協議して指導したい

山田喜一

問 まちづくり条例が施行 条例条文を悪用し近隣住民  
され約2年になるが、その を無視した1m以上の盛土  
成果が見えない。むしろ旧 や眺望無視の3階建てなど  
屋敷跡に色とりどりの戸建 が建っている。  
住宅が建ち大磯らしさの景 町が現場に向いて大磯  
観がくずれている。また業 にふさわしいまちづくりか  
者が近隣住民の説明不要の 否かのチェックと指導がな

されていないからか。建物  
が建てば30年以上動かさな  
い。建築申請のときに町が  
全精力を投入し関係者に指  
導すべきではないか。

町長 条例上の書類チェッ

クにとどまっていた。どの  
ような建築になるか現場確  
認していなかった。今後は  
現場に行つて建築計画が景  
観や近隣との問題はないか  
関係課で協議し対応したい。

問 下水道事業計画はH17  
年度までの205億円。今後、  
馬場中丸など住宅密集地整  
備にH22年度までに94億円、  
その後さらに200〜300億円の  
整備が予定されている。

この大事業は町の命運が  
掛かる。事業の進め方を見  
直し無駄を省き合理的な整  
備計画策定が必要ではない  
か。

町長 今後の整備計画は生  
活排水計画を踏まえて町民  
・議会と十分な協議のうえ  
決定したい。

事業遂行は担当者任せに  
せず町を挙げて取り組む。  
その他の質問 地域自主  
防災組織充実を早急にすべ  
きではないか。 行革は職  
員の意識と組織体制の改革  
が要。

## 問 答

歴史的な文化遺産を次世代に継承、合併  
50周年記念事業に「七賢堂例祭」を  
歴代総経理経験者を偲ぶ「七賢堂例祭」  
警備面から実現困難

坂田よう子

問 町は、今年、大磯・国  
府合併50周年を迎えます。

「近代日本発祥の地」と  
して価値観が形成され、郷  
土の誇りを持つために、こ  
の秋に行われる。吉田茂国  
際基金主催の「七賢堂例  
祭」を合併50周年記念事業  
と位置づけ協力しては。

さらに、歴史的な文化遺産  
を次世代に継承するために、  
子ども達の総合学習に組み  
入れてはいかがでしょうか。

町長 毎秋、大磯で行われ  
る「七賢堂例祭」は、伊藤  
博文公をはじめ歴代総経  
験者の偉業を偲ぶとても権  
威あるものです。趣旨は理  
解しますが、警備等を考え  
ると困難と思われます。

景観形成推進の「まちづ  
くり条例」の改正を。

問 国の景観形成強化の政  
策に呼応して「まちづくり  
条例」の改正を考へては。  
また、県の新総合計画に  
ある「歴史・文化・景観の  
保全と再生」に対応し、大

磯を「庭園文化都市」とし、  
自然と文化が調和した大磯  
の価値を高めるまちづくり  
政策を展開しては。

さらに、「まちづくり条  
例」の理念に基づき良好な  
事業者を中心にまちづくり

を展開するために(仮)大  
磯町まちづくり協賛基金  
を設立し、企業姿勢・意志  
として対応できる体制を考  
えてはいかがでしょうか。

町長 景観形成は町として  
も重要な政策です。まずは、  
改正に向け検討委員会で議  
論を深めます。  
その他の質問 「自治基本  
条例」制定・子育て支援・  
大磯港整備の推進・道路整  
備・ごみ処理の広域行政。



相模湾を眺む



旧吉田邸

問 町と町民との間の約束は  
誠実に守られているか

答 解決に向け交渉を続けたい

吉川 重雄

問 町と町民との間に色々な約束が交わされてきたが、担当者が替わるたびにそのまま放置され町民の信頼を失ってきた。このことは町長も対話集会で身をもって経験されている。平成9年

新宿の町道整備に伴い、町より地主に協力してほしいとの話があったが平成12年までなしのつづてだった。同年5月、再び、町道整備をしたのでセットバック部分は寄付してもらい隅



町民対話集会

切り部分と残った土地は買上げるとの話がある。同年7月、地主は承諾し、狭あい道路に関する書類に捺印し職員に渡した。当然約束はすぐに履行されるものと思っていたがそのままになってしまった。再度確認をすると「予算がないので待ってくれ」とのこと。担当者が替わっても連絡がな

り町長が現職議員と地主宅へ向う「財政がひっ迫しているのでは出来ない。安全協会の仲間だからとあとで誰かに言われたら困りますので」とのこと。このような話が町長の口から出たことは大変な驚きである。町長は部下である職員が約束した事を誠実に遂行することが町民の信頼を得ることだと思いがいがか。またある時現職議員に「議員は適当にやればいいんですよ。そんなに頑張らなくてもいいですよ」と言った。このような発言は町民の信頼を裏切る行為であり、町長としての資質を問われてしかるべき発言である。町長 解決に向け町民と調整していきたい。

問 まちづくり審議委員の藤田和雄氏より1月末に内容証明郵便が届いたが、それは任命権者である町長がさせたのか

答 そのような事実はない

柴崎 茂

問 1月29日付で、まちづくり審議委員の藤田和雄氏より私に対し内容証明郵便が届きました。それは、町長がさせたのか。

町長 その事実はない。問 内容は、12月議会の一

般質問で私が藤田氏に関わる件で質問したことが事実で反する旨、また1月27日付で発行された議会だよりに、その内容が掲載されたことで、藤田氏の名誉感情が傷つけられた旨が通知されたものです。それより前の1月19日付で編集委員会宛に「情報によりますと：藤田氏に関する記事が掲載されようとしています。」の文言の入った通知がすでにきていました。その最後に同記事の削除とそのまま掲載した時は法的措置をとるとのことです。一体私の原稿がなぜ藤田氏の手元に事前に届き、検閲を受けることになったのか。鈴木京子委員長が渡したとのこと



議会だより125号

# 委員会報告

「緊急地域雇用創出特別交付金の継続・改善を求める陳情書」は不採択

## 総務企画

3月8日、委員会を開催し「緊急地域雇用創出特別交付金の継続・改善を求める陳情書」についての審査を行いました。

委員長 坂田よう子

陳情者は、全日本建設交運一般労働組合神奈川県本部執行委員長伊藤東一氏。内容は、現在実施している

## 福祉文教

年金制度改悪に反対の意見書提出を求める陳情は不採択

委員長 柴山 賢一

3月8日、「2004年度の年金制度改悪に反対の意見書提出を求める陳情」について審査しました。

この陳情書の提出者は、平塚市内に事務所を置く平塚地域社会保障推進協議会代表者、海老原芳巳氏です。陳情趣旨は、昨年4月か

等を予定、交付金がなくなると切ってしまうのか。答 一般財源で継続を検討していく考えがある。

自治体の運用しやすい改善を求めているが町としては問題を抱えているのか。答 多少の問題はあるが、この交付金を国に返還したことはない。

採決の結果、趣旨採択1、不採択4で不採択と決しました。

時代で、受給者が増大し、支払者の減少で制度が破綻するのでは。年金の支給減少、保険料の引き上げで年金受給者、現役労働者の生活に重大な影響を与える。経済状況の変化にかかわらず、法制化し安定安心を望む。年金制度改革について陳情内容が理解できない。国会審議の経過を見守り判断をしたいなどがあった。

採決の結果、採択2、不採択3で不採択と決しました。

## 建設経済

WTO農業交渉に関する陳情は採択し、意見書を提出

委員長 百瀬恵美子

2月12日、継続審査となっていた「東小磯2号線道路の地権者との合意に関する陳情」を審査した。陳情者は、居住地域代表の山田茂男氏・永野清氏。

趣旨は、東小磯2号線の一部を買収しない事で交通が出来なくなる不安を訴えるもの。内容は、10月9日の審査以降に面積を見直し、鑑定価格が2千159万円になった。新たに町が平成14年11月に町道認定時に、交換か買収を条件に話し合われたことがわかった。住民の不安は理解できるが、買収価格は問題。採決の結果、採択1、趣旨採択4で趣旨採択と決した。

3月5日「WTO農業交渉および自由貿易協定（FTA）に関する意見書」を審査した。陳情者は、平塚市の湘南農業協同組合、代表組合長安藤昌明氏。趣旨は、WTO農業交渉では、我が国が強く要望した「非貿易的関心事項に基づく品目の例外措置」が盛り込まれたが、関税の上限設定等が残された。また、自由貿易協定も国の食と農の安全、安心確保の観点から、必要な意見として、食の安全性は、外国依存の現状の改善が大切。自由化する事も必要だが守るべき物は守るスタンスが大事である。採決の結果、採択4、趣

旨採択1で採択と決し、意見書を提出。

続いて「国府新宿字馬乗面590 1宅地開発にかかる町づくり条例の精神に基づいた順守を求める陳情」を審査した。陳情者は、隣接住民代表義島保夫氏。

趣旨は、周辺の環境を配慮しない盛土造成であるため、地権者と住民が合意できるよう町に取り計らう事。平成14年8月に宅地分譲開発申請が出ている。趣旨は理解できるが難しい。採決の結果、趣旨採択3、不採択2で趣旨採択と決した。



議員の賛否結果（平成16年3月定例会）

| 議案番号   | 議案名等                                      | 議員名<br>(議席順) |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      | 審議結果 |      |      |      |
|--------|---|--------------|-------|------|------|-------|------|------|-----|------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|------|
|        |   | 熊木博          | 竹内恵美子 | 奥津勝子 | 吉川重雄 | 百瀬恵美子 | 大坂聖子 | 柴山賢一 | 柴崎茂 | 山田喜一 | 高橋正克 | 山口陽一 | 浅輪いつ子 | 坂田よう子 | 鈴木京子 |      | 高橋英俊 | 渡辺順子 | 土橋秀雄 |
| 1      | 大磯町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例 |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 2      | 大磯町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例                  |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 3      | 大磯町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例     |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 4      | 大磯町国民健康保険税条例の一部を改正する条例                    |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 5      | 大磯町まちづくり条例の一部を改正する条例                      |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 6      | 大磯町火災予防条例の一部を改正する条例                       |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 7      | 大磯町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例         |              |       |      |      | 退     |      |      |     | 退    |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 8      | 大磯町議会広報発行条例の一部を改正する条例                     |              |       |      |      | 退     |      |      |     | 退    |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 9      | 工事請負契約の締結について                             |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 10     | 大磯町第四次総合計画基本構想について                        |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 11     | 人権擁護委員の候補者を推薦することについて                     |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 12     | 人権擁護委員の候補者を推薦することについて                     |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 13     | 人権擁護委員の候補者を推薦することについて                     |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 14     | 平成15年度大磯町一般会計補正予算（第4号）                    |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 15     | 平成15年度大磯町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）            |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 16     | 平成15年度大磯町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）              |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 17     | 平成15年度大磯町下水道事業特別会計補正予算（第3号）               |              |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 18     | 平成16年度大磯町一般会計予算                           |              |       |      |      |       |      |      |     |      | 欠    |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 19     | 平成16年度大磯町国民健康保険事業特別会計予算                   |              |       |      |      |       |      |      |     |      | 欠    |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 20     | 平成16年度大磯町老人保健特別会計予算                       |              |       |      |      |       |      |      |     |      | 欠    |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 21     | 平成16年度大磯町介護保険事業特別会計予算                     |              |       |      |      |       |      |      |     |      | 欠    |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 22     | 平成16年度大磯町下水道事業特別会計予算                      |              |       |      |      |       |      |      |     |      | 欠    |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |
| 意見書第1号 | WTO農業交渉及び自由貿易協定（FTA）締結に関する意見書             |              |       |      |      |       |      |      |     |      | 欠    |      |       |       |      |      |      |      | 可決   |

は賛成、は反対、欠は欠席、退は退場を表しています。  
議案第1号～17号は3月2日、18号～22号と意見書は3月25日に審議しました。

**議会の日程**

|   |  |   |   |           |
|---|--|---|---|-----------|
| <p>16日 議会だより編集委員会 / 議員報酬等検討委員会</p> <p>15日 議会運営委員会 / 議員報酬等検討委員会</p> <p>13日 議会だより編集委員会</p> <p>6日 議会だより編集委員会</p> | <p>4月</p> <p>25日 本会議</p> <p>22日 予算特別委員会（建設経済）</p> <p>18日 予算特別委員会（福祉文教）</p> <p>17日 予算特別委員会（総務企画）</p> <p>16日 予算特別委員会（全会計説明）</p> <p>15日 本会議 / 議員全員協議会</p> <p>12日 本会議</p> <p>10日 本会議</p> <p>8日 総務企画常任委員会 / 福祉文教常任委員会</p> <p>5日 建設経済常任委員会・協議会</p> <p>4日 議会運営委員会</p> <p>2日 本会議</p> | <p>3月</p> <p>26日 議会運営委員会 / 議員研修会</p> <p>20日 議員報酬等検討委員会</p> <p>16日 議会運営委員会 / 議員全員協議会</p> <p>12日 建設経済常任委員会</p> <p>10日 総務企画常任委員会協議会</p> <p>6日 福祉文教常任委員会協議会</p> | <p>2月</p> <p>26日 福祉文教常任委員会協議会</p> <p>22日 議員報酬等検討委員会</p> | <p>1月</p> |
|---|--|---|---|-----------|

輝いてます

# 大磯人

寺坂 野崎裕子さん(22歳)

八時から搾乳。乳房を温かい布で拭いて搾乳器をつける。十時頃まで搾乳をする。牛は敏感で人間がイライラすると牛もイライラするので配りが大事。この間も牛から目が離せない。それらが終わると搾乳器を洗浄して終了。夕方五時頃から牛舎に入り朝と同じ作業で終わる。乳量は年間一頭あたり平均一万kg前後で、神奈川県酪農連合会へ出荷している。乾牧草や牛舎へ敷くおがくずを取りに行くのも、裕子さんの役目。

れ、衛生乳質面でも成果が認められ、果乳質改善共励会でも優秀賞を受賞した。裕子さんの牛へのやさしい心遣いが優秀な乳牛を育てる力になっているのがわかった。

今回は、酪農家の野崎健一さん久美子さんご夫妻の長女、裕子さん(写真)をご紹介します。裕子さんの祖父美助さんの家で、昭和二年に大島から来た牛を飼ったのが酪農の始まりだ。現在飼っている牛は、搾乳牛41頭、乾乳牛3頭、初妊牛2頭、仔牛7頭。裕子さんは、父の勤めで家業を手伝った。三代で酪農を営み、今ではその中心的役割を担うまでになった。朝五時半、おじいさんが牛舎へ入り糞を掃除し、ついでお母さんが乾牧草をやる。七時、裕子さんが濃厚飼料をやり始める。

昨年の大磯町と神奈川県畜産共進会で裕子さんの育てた牛が入賞した。また、野崎さんの家では、食の安全にも力を入



## 今回提出の 請願・陳情

陳情第31号

WTO農業交渉および自由貿易協定(FTA)に関する陳情〔採 択〕

陳情第1号

緊急地域雇用創出特別交付金の継続・改善を求める陳情書〔不採 択〕

陳情第2号

2004年度の年金制度の改悪に反対の意見書提出を求める陳情書〔不採 択〕

陳情第3号

国府新宿字馬乗面590 1 宅地開発にかかる町づくり条例の精神に基づいた順守を求める陳情書〔趣旨採 択〕

継続審査中の陳情  
陳情第19号

杏雲堂平塚病院の閉院反対と存続・充実に関する陳情書〔趣旨採 択〕

陳情第24号

東小磯2号線道路の地権者との合意に関する陳情書〔趣旨採 択〕



## 6月定例会のお知らせ

1日(火)から開催します。  
お問い合わせは

TEL 61 4 1 0 0 (内) 2 8 1

FAX 61 1 9 9 1

議会事務局

Eメールアドレス  
gikaijim@mh.scn-net.ne.jp

## 編集後記

今年は何年になく桜の開花予想が早くでしたが、結局平年並みとなりました。町民の皆様にはお元気でお過ごしのことと思います。今回の議会だよりは、今年の予算を中心に編集し、新しい試みとして「議員の賛否結果」を掲載しました。ご意見ご感想があれば議会事務局までお寄せください。「輝いてます大磯人」に掲載する、世代を超えて家族でがんばっている方を探しています。自薦、他薦問いませんのでご紹介ください。

### 議会だより編集委員

|      |       |    |       |
|------|-------|----|-------|
| 委員長  | 鈴木京子  | 委員 | 奥津勝子  |
| 副委員長 | 浅輪いつ子 | 委員 | 竹内恵美子 |
| 議長   | 清水弘子  | 委員 | 渡辺順子  |
| 副議長  | 熊木博   | 委員 | 土橋秀雄  |